

CENTENARY

2008. 8. 29
第 7 号
兵庫県立加古川西高等学校



教育目標 人格の形成

神戸新聞社より転載

スタンド応援演奏に“助っ人”



加古川北を支援する加古川西吹奏楽部一助古川町加古川町水町。加古川西高校

西高吹奏楽部が共演

加古川北高校の夏の甲子園への出場に際し、甲子園の広さに相当する百人規模の吹奏楽団を結成したいということで、本校吹奏楽部に応援の依頼がありました。本校吹奏楽部35名が参加、お揃いの黄色のTシャツと帽子を被り、北高と一体となって演奏しました。当日は炎天下、

一足先に
甲子園へ

灼熱のアルプススタンドで、プレーヤーと、応援の方々の士気を大いに高めることができました。本校野球部の活躍にも期待したいものです。

終戦記念日に
祈り、誓おう

8月15日(金)の終戦記念日に、半旗を校門に掲げ、正午にはすべての活動を停止し、校内放送の合図で1分間の黙祷をささげました。

第二次世界大戦でお亡くなりなられた御霊に対し、追悼の意を捧げるとともに、一度と同じ過ちを繰り返さないことを誓い、また、地球上から戦争がなくなる願いを込めて行いました。



ワンドル部
健闘する



ワンドルフォーゲル部女子が全国高等学校総合体育大会登山大会に出場し、秩父山系を三日間にわたる全コースを完歩しました。

成績は、100点満点中81・5点で、38チーム中24位でした。

その内容は、前号で紹介しましたように、歩行状態・テント設置・炊事・天気図や地図の読み取り

・装備(服装やザックの中身)・マナーなど多項目にわたります。その中でも、炊事・読図・マナーでは満点を取るなど、大変健闘しました。

本校ワンドル部の伝統は古く、約60年の歴史も持っています。昔のクラブ名は山岳部でしたが、活動内容の変化に伴い、現在に至っています。

大会出発前に、OB会の吉田滋紀さん(高校6回卒)橋本政直さん(高校7回卒)岡田隆文さん(高校8回卒)ら、男女合わせて約十名の先輩方が来校され、激励くださいました。

今後、3年生の引退により、2年生男子1名となり、大会出場どころか、部の存続が危ぶまれています。

何らかの理由で、運動部を退部している人、この魅力ある新しい環境で、青春してみませんか。きっと、進路や、さらには人生にプラスになるでしょう。

ちょっと一言 西高生の挨拶は、素晴らしいとお褒めの言葉をよく頂く。大変誇るべきことである。挨拶には言葉と身振りとがあり、その両方で成り立っていることが多い。基本動作は、立ち止まり、きれいな姿勢で立つ。相手と目を合わせる。腰を折り曲げ、元に戻す。また、「語先後礼」の言葉があるように、「お願いします」とか「おはようございます」と言うってから、動作をすることが正式とされている。もう一度、各自の挨拶を再チェック。